

# 直方ミニバスケットボールクラブだより

“自分で考え判断し行動する”

## 今一度、自分の「これから」を想像し、自分の「いま」を考える

学校がずっと休みになって、学校で学習することができなくなって  
友だちとずっと会えなくなって、友だちといっしょに遊ぶことができなくなって

家のなかで過ごすことが多くなって、よそいきができにくくなって  
バスケがずっとできなくなって、あいた時間がいっぱいできて

この空白の時間に、いろいろなことが頭をよぎる。思いがめぐる。

今までできていたことができないことへのとまどい

じっとしていることでの不安

これからのことへの迷い

長く自分をおさえこんでいることによるイライラ

いろいろな感情がわいてくる。

何かを変えてみたくなる。動いてみたくなる。



子どもの姿におとながゆれ

おとなの姿に子どもがゆれる。

見えるもの、見えないものに心がゆれ

聞こえるこえ、聞こえないこえに心がゆれ動く。

今までのあたりまえは、これからのあたりまえではなくなることがある。

これからがどのようなになるかは、だれにもわからないことがある。

わからないなかで自分の今を考えなければならない。

これからの自分に精一杯思いをめぐらし、想像力をはたらかせて

これからの自分のことを考え、いまの自分の行動を決めていこう。



ここでの判断は思いのほか重要...

判断の裏には、「可能性」「つながり」など大事なキーワードが隠れている。

大事なことは自分で決めること。

先々の自分に自分で責任をもつために...